

公益財団法人 現代人形劇センターは 2018 年度（平成 30 年度）事業を下記のように実施しました。

## 1・出版・刊行事業

## 2・伝統人形劇の研修及び研究講座の開催とその援助

## 3・伝統人形劇の人形修理と製作

## 4・国内・海外人形劇の調査

## 5・関係団体との事業提携と後援

A.8月3日（金）～8月12日（日）開催された、いいだ人形劇フェスタ 2018

世界人形劇フェスティバルを後援し、開催に協力しました。

B.いいだ人形劇センターに、松澤文子を理事として派遣し、運営に協力しました。

## 6・センター資料の整備

## 7・各種人形劇活動への参加と協力

## 8・現代人形劇研究事業

## 9・企画制作事業

<乙女文楽>

A. 一般 公演（委託公演）を以下のように行いました。

東京・目黒区 2018年4月 2日 ジバンシーワールドツアー  
（「二人三番叟」）

秋田・秋田市 2018年5月13日 ライオンズクラブ国際協会 332-F 地区総会  
（「二人三番叟」）

長野・飯田市 2018年8月 9日 いいだ人形劇フェスタ 2018  
黒田人形浄瑠璃伝承館（「義経千本桜」）

東京・中央区 2018年10月 6日 人形市（主催：人形町商店街協同組合）

（「義経千本桜」「壺坂靈験記」）

神奈川・横浜市 2018年11月25日 都筑民家園「日本を知ろう！」

（「義経千本桜」）

新潟・魚沼市 2019年3月10日 魚沼市・小出郷文化会館

（「二人三番叟」「義経千本桜」）

B. 一般講座（委託事業）を以下のように行いました。

佐賀・佐賀市 2019年1月11日 佐賀大学経済学部（亀野直美、実演と解説）

東京・江戸川区 2月3日 しのぎ文化プラザ（同上）

「乙女文楽 人形と衣装」

C. 第8回ひとみ座乙女文楽公演を、結成五十周年記念公演として主催しました。

2018年5月3日～4日 ひとみ座第一スタジオ（4回）（神奈川県川崎市）

「二人三番叟」

「奥州安達原」袖萩祭文の段

助成：NHK 歳末たすけあい配分金事業

観客数：410人

D. ひとみ座乙女文楽東京芸術劇場公演を、結成五十周年記念公演として主催しました。

2018年9月23日～24日 東京芸術劇場（3回）（東京都豊島区）

「二人三番叟」

「奥州安達原」袖萩祭文の段

観客数：606人

E. 地域交流公演を以下のように主催しました。

①川崎市中原区・老人いこいの家での上演

2018年12月 中丸子いこいの家、

2019年1月 等々力いこいの家、2月 新城いこいの家

参加者：合計約130人

共同主催：中原区（市民提案型事業）

※新城いこいの家のみ、共催：新城こども文化センター

②川崎市・老人福祉施設での上演

2018年12月 8日 サニーライフ中原（有料老人ホーム）

12月12日 新緑の郷（特別養護老人ホーム）

12月14日 陽だまりの園（特別養護老人ホーム）

参加者数：合計 130 人

助成：文化遺産総合活用推進事業（地域文化遺産活性化事業）

③川崎市中原区内の小・中学校での交流ワークショップ（5校）

2018年6～7月

井田小学校、住吉小学校、下沼部小学校、新城小学校、井田中学校、

参加者数：約 660

共同主催：中原区（市民提案型事業）

F. 第 11 回ひとみ座乙女文楽教室を主催しました。

2018年7月25日～8月26日 ひとみ座スタジオ（全11回）

助成：文化庁・伝統文化親子体験教室事業、神奈川県

内容：初級クラス「二人三番叟」、上級クラス「傾城阿波の鳴門」

参加者数：受講生9人、発表会観客：約50人

G. 乙女文楽教室終了生の会による上演を行いました。（4か所）

2018年7月 市民プラザ人形劇まつり（川崎市高津区）

10月 井田神社奉納上演（川崎市中原区）

11月 こども未来フェスタ（川崎市中原区）

2019年2月 ごえん楽市（川崎市中原区）

参加者：530人

助成：文化遺産総合活用推進事業（地域文化遺産活性化事業）

H. その他の地域交流活動を、依頼により行いました。

2018年8月 せせらぎ・灯籠流し

<いいだ人形劇フェスタ 2018 への協力と参加>

A. 6 講座のワークショップの企画、運用を行いました。

<図書館での人形劇公演>

A. 文京区内 5 図書館で、年間 14 回の人形劇公演を行いました。

実施図書館：小石川図書館、本駒込図書館、目白台図書館、湯島図書館、

大塚公園みどりの図書室

公演劇団：ひとみ座 5 班、他 8 団体

### <各種人形劇の企画・制作>

A. 長野県下諏訪町「しもすわ人形劇まつり」の依頼により、以下の公演を行いました。

2018年7月8日 人形劇団ひとみ座幼児劇場

B. 茅ヶ崎市スポーツ・文化振興財団の依頼により、以下の公演を行いました。

2018年10月5日 ひとみ座幼児劇場

10月6日 ひとみ座「岸辺のヤービ」

C. 2016年に制作協力した日本-ポーランド共同制作作品を以下のように公演しました。

作品名：「4つの季節の物語」（「四季<ポーランド>」より改題）

2018年7月24日～8月8日

公演都市：岡山市、広島市、神戸市、飯田市、松本市、高崎市(計6都市、9公演)

D. 横浜人形の家との依頼で 上演コーディネートを行いました。

あかいくつ劇場（年間4回）（主催・横浜人形の家）

2018年7月8日 かかし座 「魔法使いのおとぎばなし」

8月26日 糸あやつり人形劇みのむし「怪談・幽女執念」

10月13日 ひとみ座「はれときどきぶた」

2019年3月9日 デフ・パペットシアター・ひとみ「一寸法師」

E. 逗子文化プラザの依頼により、次のように上演を行いました。

2018年8月5日

ひとみ座「ピヨピヨさんぽ」、「ぶたぶたこぶた」（2回公演）

### <伝統人形芝居の人材育成>

次の2講座を行いました。

A. 乙女文楽・人材育成講座

8月～2019年3月

講座：人形操演と拵え（桐竹勘十郎）（7回）

歌舞伎ツケ打ち（山崎徹）（2回）

演目：「奥州安達原」袖萩祭文の段

「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段

B. 島根県益田市の「益田糸あやつり人形保持者会」の人材育成プログラム

5月～2019年3月

講座 人形操演、人形製作（講師 飯室康一）6回

義太夫節・三味線、(講師 竹本越孝、鶴澤駒治) 4回  
演目 「鎌倉三代記」三浦別れの段 他  
主催 (公財) 島根県文化財団

## 10・海外交流事業

### A. ラオスの現代人形劇団、滞在型人形創作と市民ワークショップ

～いいだ人形劇フェスタ 2018 にて～

2018年 7月 27日～8月 6日

会場 : 長野県飯田市、千代公民館、飯田市美術博物館、かざこしこどもの森

講師 : ルートマニー・インシシエンマイ

(人形美術家、演出家、劇団カオニャオ顧問、

前ラオス国立人形劇場カボーンラオ代表)

主催 : いいだ人形劇フェスタ (企画制作・現代人形劇センター)

### B. ろう者の参加する日本とラオスの人形劇団共同ワークショップ

目 的 : ろう者の参加する人形劇団がともに表現の可能性をさぐる

参加劇団 : 日本・デフ・パペットシアター・ひとみ

ラオス・劇団カオニャオ

日程と内容

2019年 1月 9～17日 ラオスにて

ワークショップの他、ろう学校、ろうあ協会、ラオス国立人形劇場、農村地区などで、ろうあ者・現代人形劇との交流

2019年 2月 15～22日 日本にて

ワークショップの他、横浜ろう学校、日本ろう者劇団との交流

助 成 : 国際交流基金

### C. カンボジアの影絵芝居交流ワークショップ

#### ①学校交流ワークショップ

2019年 1～3月 川崎市内の小・中・高校 5校

川崎市立宮内小学校 / 戸手小学校 / 大谷戸小学校 / 井田中学校 / 橘中学校

参加者数 : 651人

#### ②一般向ワークショップ

2019年 3月 3日 川崎市国際交流センター

参加者数 : 15人

講師 : 福富友子ほか 1名

助成 : かわさき市民活動センター

## 11・デフ・パペットシアター・ひとみの活動

### < 公演 >

#### A. 「河の童」

全国 26 か所で公演を行いました。

内、1 か所はいいだ人形劇フェスタ（8月）に参加

#### B. 「はこ/BOXES～じいちゃんのオルゴール～♪」

全国 13 か所で公演を行いました。

内、11 か所は「文化庁 文化芸術による子どもの育成事業-巡回公演事業-」

岡山県、山口県、広島県、島根県の小学校 11 校で、事前ワークショップと公演を行いました。

#### C. 「森と夜と世界の果てへの旅」

川崎市アートセンター・アルテリオ小劇場にて 2 回公演を行いました。

#### D. 「稲むらの火」 全国 1 か所で公演を行いました

#### E. 「一寸法師とお楽しみ交流会」

全国 2 か所(3 回公演)で公演を行いました。(横浜人形の家 他)

台湾公演『春天 児童節』にて 4/3～4/6 4 回公演を行いました。

#### F. 「のはらうた」 川崎市情報文化センターまつりに参加、公演を行いました。

### < ワークショップ >

#### A. 「文化庁 文化芸術による子どもの育成事業-芸術家の派遣事業-」でのワークショップ

全国のろう学校 10 校で行いました。

京都府立ろう学校舞鶴分校、滋賀県立ろう話学校、松江ろう学校、  
沼津聴覚特別支援学校、札幌ろう学校（2 日間）、京都府立ろう学校、  
長野ろう学校（2 日間）、長岡ろう学校（2 日間）、弘前ろう学校（2 日間）、  
佐賀県立ろう学校

#### B. 「手手と手と手お面で遊ぼう」

全国 3 校のろう学校で行いました

延岡ととろ聴覚支援学校、都城さくら聴覚支援学校、京都府立ろう学校舞鶴分校

講師：デフパペットメンバー 6 名

助成：公益財団法人 キリン福祉財団

- C. 「善岡ワークショップ」 講師：善岡他 1 名  
全国 12 か所で行いました
- D. 「音おとオト…OTO 手作り音創り」ワークショップ 講師：やなせけいこ他 1 名  
全国 5 回行いました
- E. 「ラオスのろう者と聴者が参加する人形劇団とのワークショップ」を行いました  
2019 年 1 月 9 日～17 日デフパペットのメンバーがラオスに行き、小作品の公演と  
ワークショップを行いました。
- F. 「楽器作りワークショップ」講師：やなせけいこ・鈴木香澄  
レインスティックを作るワークショップをいいだフェスタで行いました
- G. 「みんなでワークショップ」  
主催：NPO 法人ふかぶか（横浜市緑区）9 月～2019 年 1 月  
障害者の就労支援事業を行っている NPO 法人ふかぶか主催で、月に 1 回地域の参加者  
と一緒にワークショップを行い、宮沢賢治の「洞熊学校を卒業した 3 人」を創り 1 月  
に公演を行いました。
- H. 「榎本トオルワークショップ」講師：榎本トオル  
全国 1 か所で行いました

< その他 >

- B. デフパペットニュースを年 4 回発行しました。

## 1 2 ・ 斡旋頒布事業

## 1 3 ・ 建物賃貸事業

## 1 4 ・ グッズ販売事業

- A. 全国公演にてデフグッズを販売しました。

## 1 5 ・ その他、定款に定められた事業の推進